



本マップは東温市、東温市観光物産協会、愛媛大学法文学部人文学科観光まちづくりコース（観光文化系）が連携して制作しました。制作にあたり、地域に学ぶ「Toon City Tourism Study Workshop」を開催し、1年間かけて成果をまとめました。Study Workshopでは、東温市の地域資源についてディスカッションし、現地での調査をもとにマップを作成しました。この木の葉は、今回参加者が見つけた東温市の魅力ある資源ひとつひとつを指しています。みんなの手で守り大切に育てていきたいと思っています。

本マップは、東温市観光物産協会「東温版エコツーリズム・エコミュージアム実現事業」経費、愛媛大学 法文学部人文学科演習・実践授業実施経費を使用いたしました。



# 東温市 かみはやし MAP



## みずと 坂道のさと



2013.02 2014.09増刷

本マップは、現地調査を行った当時のスタッフの思いや感じたことを生かすため、現在は変わった景観なども当時のままで紹介しております。

Toon City Map in Kamihayashi

# 東温市 上林地区

上林は血ヶ嶺北麓にできた扇状部に位置する中山間地域です。標高は一七〇mから五一〇mと高低差があり、傾斜の急な場所に豊かな水田や集落が拓かれています。山麓からは力強い「ほつちよ風」が吹きぬけ、美味しい米を育んでいます。

自然が豊かな上林では、猿・猪などの動物やササユリ・ヒマワリなどの植物、バッタやトンボといった昆虫など、様々な動植物が生息しています。また、血ヶ嶺への登山口周辺は上林森林公園となっており、「水の森」「光の森」「風の森」の三つのエリアで自然を楽しむことができます。上林の人々はこのような豊かな自然環境を守るため、様々な地域活動に取り組んでいます。

このような上林の主な産業は農業。とくに米作りが盛んです。農地の九割は上林の傾斜を活かした棚田が占めています。この地域一



帯の水田は、一九八八年に愛媛県営土地改良事業の一環として圃場整備事業が行われました。現在では二〇〇六年に愛媛県の認定を受けた、減農薬で環境に優しい「血ヶ嶺上林エコファーマー米」が生産されています。上林で生産された米は東温市のブランド「とうおんブランド」にも登録されています。稲刈りが終わる秋には、棚田にコスモスが咲き誇ります。地域に人々の手によって植えられたコスモスは、上林の秋を美しく彩ります。

ここ上林には、長い歴史を持つ地域資源が多くあります。例えば、鎌倉時代から続く「里神楽」。戦後に一度奉納が中断されましたが、地域の人々の手によって復活し、今でも継承されています。

ほかにも、昔からの石鐘信仰を象徴する「常夜燈」や一九九七年に市指定の有形文化財に登録された上林の「六十六部廻国供養塔群」は、先人の信仰や生活文化を垣間見ることが出来る資料として高く評価されています。さらに地域一帯に広がる棚田には、整備前の石垣積みのもので残っています。整備後の棚田と見比べると上林の歩んできた農業の歴史を感じることが出来ます。

上林は自然と歴史が息づく場所です。また、地域の人々の温かさや美しい景観など、たくさんの魅力があります。「ほつちよ風」が吹き抜ける坂と豊かな自然・そこに住む人々が築いた豊かな文化。そんな魅力溢れる上林に、ぜひ足を運んでみてください。



▲毎年秋に上林小学校で行われる運動会  
地域住民みんなで上林音頭を踊ります



上林の伝統を受け継ぐ

里神楽の舞



# いざ、上林の「癒し」集まる空間へ

水は澄み、山は映える—山紫水明の地・上林。  
 ここ上林には、日頃の疲れを癒してくれる自然豊かな場所がたくさんあります。  
 皿ヶ嶺や拝志川がつくりだした美しい自然。その中で生まれた神聖な文化。  
 上林にある癒しスポットを巡りに出かけませんか？  
 ゆるやかに流れる時間が、あなたのココロを癒してくれます。



## ポイントは五感

癒しを感じるポイントはズバリ五感にあり。実際に触れて嗅いで味わって、上林を満喫しましょう！



…肌で感じましょう。



…耳で聴きましょう。



…目で見ましょう。



…舌で味わいましょう。



…鼻で嗅ぎましょう。



## 自然へ誘う小道



天神橋を渡って歩みを始めると、それまで見ていたものはまるで違う神秘的な景色が広がります。石積みや苔むした回廊や潤う空気、竹林の香り、小川を流れる様々な水の音…。そこは、木漏れ日がほどよく眩しい自然溢れる空間です。足を運んだら、思い切り深呼吸してみてください。緑の香りがして、とっても爽やかな気分になれますよ！

小道を歩くと、全身で自然を感じられるよ。夏でも空気がひんやりして涼しいから、外に出るのが嫌になっちゃうような暑い季節にもオススメ！流行の音楽も良いけど、水の音をBGMにお散歩するのも楽しいよ！



## 地域の味・上林米

皿ヶ嶺からのきれいな水と栄養たっぷりの土、昼夜の気温差によって育まれている特産品一、それが上林米です。その歴史は古く、松山城の城主への献上米として納められたこともあるそう。「清流米で有名な久万高原の住民も、上林米の美味しさにはうなるんだよ。」地域の方々はそう胸を張ります。地域が育む自慢のお米、ぜひお試しあれ！

上林では、どこへ行っても上林米の育つ棚田を見ることが出来るよ。農業は地域の人たちにとって、とっても大切な産業のひとつ。見に行くならやっぱり稲穂実る秋！9月には金色に彩られた棚田とそよぐ稲穂の香りを楽しめるよ。

皿ヶ峰エコファーマー  
 ごめ生産者組合  
 〒791-0223  
 東温市上林甲 848  
 TEL: 089-964-8547 (杉木)

## 伝統の舞 里神楽



城山天満宮では、毎年7月に里神楽の奉納祭が行われます。これは上林地区の安寧を願って奉納されるもので、市の無形民俗文化財にも指定されています。里神楽は鎌倉時代から続いていましたが、戦後に一度途絶えてしまいました。しかし、昭和30年代に地域の人々が大切な神事を受け継いでいこうと復活させました。里神楽は地域への思いが詰まった伝統の舞です。

お神楽は「手草」、「山之翁」、「長刀」など12の種目で構成されているよ。その中でも一番の見どころは「大魔」。恐ろしい姿の魔物が跳ねたり、四大王と打ち合う姿は迫力満点。最後は、神事のご利益をありがたいたい笹で持ち帰ろう。



## 上林恵みの水



皿ヶ嶺登山口へ向かう途中には、山から湧き出た水を飲むことができる場所があります。その美味しさは、市内外問わず多くの人々が汲みに集まるほど。毎年7月にはこの水を使ったそうめん流しも行われます。ミネラル豊富な水と共に味わうそうめんは、家で食べるものとはひと味違うはず。上林の美味しい水を飲んで、身体もココロもリフレッシュしましょう！

登山口までは厳しい坂が続くけど、頑張ったら上ろう！苦労した後には飲む冷たい湧水は、手を伝わり、乾いたのどに沁み込んでとても気持ちが良いよ。大自然の中で新鮮な空気と水を味わって、贅沢なひと時を過ごそう！



# いざ、上林の「魅力」感じる上り坂へ

上林の特徴といえば、山間に拓けた水田と続く急こう配な坂です。

上り下りは大変ですが地域の成り立ちを今に伝える坂は、歴史文化あふれる上林の源といえます。

今回はそんな上林の「坂」に注目して、地域全体を紹介します！

ぜひ自分の足で歩いて、坂を通り抜ける風を、そして上林の文化を堪能してください！

## 1 白糸の滝



春は花の息吹が感じられ、夏は吹き渡る風が避暑に最適。秋には紅葉が、冬には雪景色が滝を美しく彩るよ。



登山道を徒歩 10 分ほど上った先に、白糸の滝があります。血ヶ嶺の中腹辺りに位置するこの滝は、勢いが激しく真冬でも凍ることが少ないそうです。滝の水は坂をつたって田畑を潤す地域の大切な資源です。滝は間近で見ることができるので、体中に水しぶきを浴びながらその迫力を感じられます。たっぷりのマイナスイオンでリフレッシュしましょう！

## 2 絶景



朝、昼、夕、そして夜。どんな時間でも素敵な景色に出会えるよ！あなたはどの時間の景色を楽しむ？



坂を上ったその先に広がるのは、街並みを見渡すことができる上林の絶景です。この景色を一目見れば、ここまで上ってきた疲れも一気に吹き飛びます。眼前の上林とともに、昼には遠く広がる松山市街地まで、夜には夜景と星空溢れる光の海を、それぞれ楽しむことができます。デートにもオススメのスポットですよ★



久万高原町へ続く途中  
紅葉した木々が坂道を彩ります

至久万高原町

急カーブに注意！



起伏が激しくなっているよ！



花山城跡から見た風景  
上林の坂の勾配を感じられます

東洋城句碑

花山城跡

ひまわり畑

法蓮寺

満穂穂の里



まっすぐに伸びた短い坂道  
一見ゆるかに見えますが  
意外に勾配があります



上林の坂はここから始まります  
秋には満開のコスモスがお出迎え！

県道 209 号線

至東温市街地

## 3 石積みの棚田に 思いをはせる



昔の人は、傾斜や地形を活かして棚田を作ったんだ。上林のなだらかに続く坂に合わせて、石積みの棚田が美しい曲線を描いているよ。



上林に来てまず目に入る棚田は、傾斜のあるこの地で人々が試行錯誤しながら農業に取り組んできた証です。現在、上林の棚田の多くは整備されてたくさんのお米を生産できるようになりました。その一方で、一部には昔ながらの石積みの棚田も残されています。2つの田を見比べて、地域の歴史に思いを馳せてみましょう。

## 4 上林小学校（運動会）



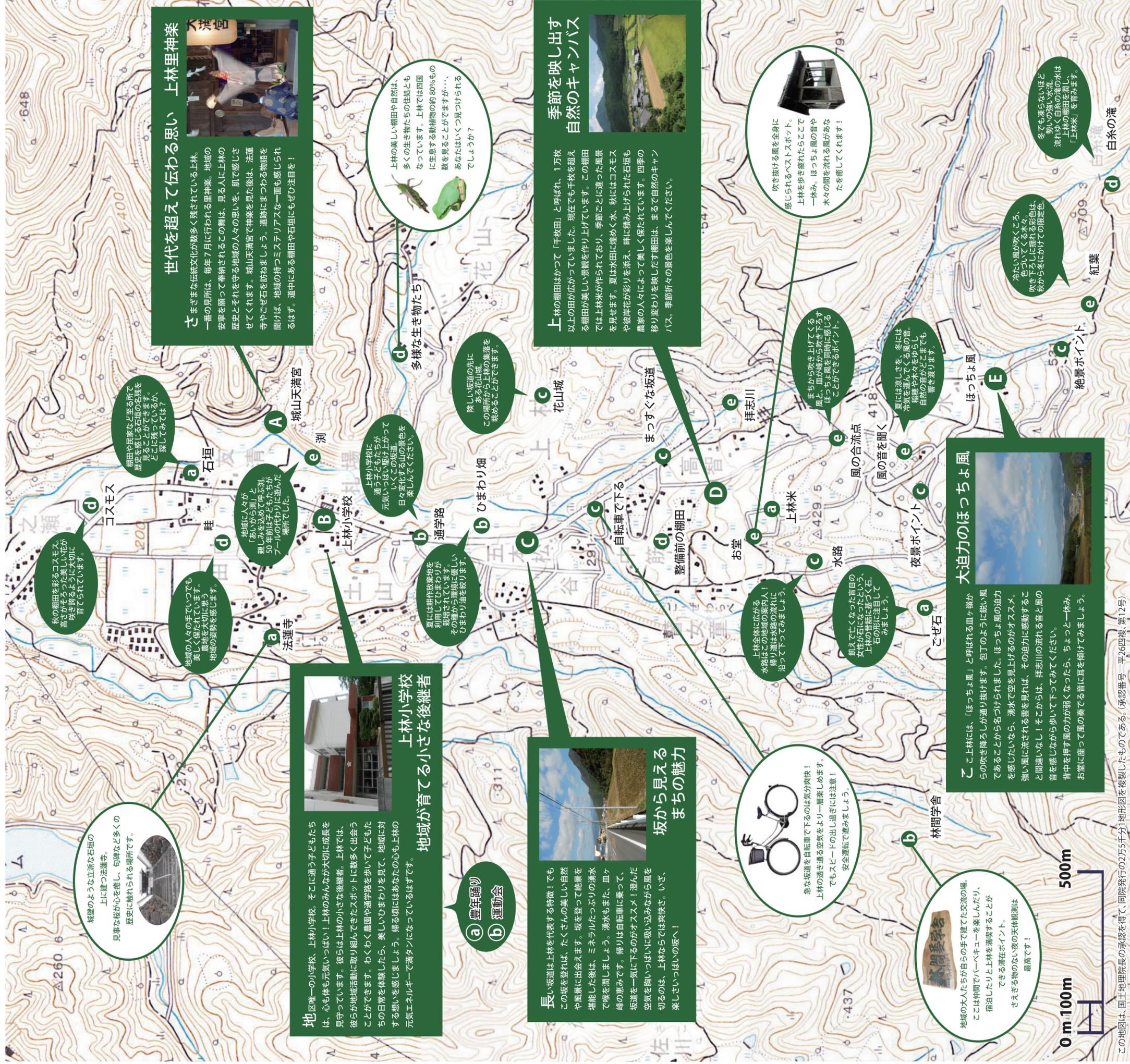
運動会では、縄を編む速さを競う「縄ない競争」や豊作を願う「豊年踊り」など、上林ならではのプログラムがいっぱいだよ！



毎年上林小学校で開催される運動会の見どころは、中盤に行われる「上林音頭」です。これは3年ほど前に地域の方々から歌詞や振付を考えた新しい音頭で、運動会では飛び入り参加もできます。踊りの所作は上林の文化そのもの。あなたも一緒に踊ってみましょう！

# 東温市 かみはやし MAP

皿ヶ嶺を背後にたたえる上林は、長い坂が特徴的な地域です。長い坂を上れば、豊かな自然と歴史や人情を感じられます。季節ごとに変化する棚田、鎌倉時代から地域に受け継がれる里神楽、地域の人々の活気みなぎる運動会。来た時よりも元気になる、そんな魅力あふれる上林を歩いてみてください！



城壁のような立派な石垣の上には法蓮寺。見事な桜が心を癒し、句碑など多くの歴史に触れられる場所です。



**地区唯一の小学校、上林小学校。**そこに通う子どもたちは、心も体も元気いっぱい！上林のみんなが大切に成長を見守っています。彼らは上林の小さな後継者。上林では、彼らが地域活動に取り組みしてきたスポーツに数多く出会うことができます。わくわく農園や通学路を歩いて子どもたちの日常を体験したら、美しいひまわりを見て、地域に対する思いを感じましょう。帰る頃にはあなたの心も上林の元気エネルギーで満タンになっているはずです。



## 上林小学校 地域が育てる小さな後継者

- a** 豊年踊り
- b** 運動会

**長い坂道は上林を代表する特徴！**でもこの坂を登れば、たくさんの美しい自然や風景に出会えます。坂を登って絶景を堪能した後は、ミネラルたっぷりの湧水で喉を潤します。湧水もまた、皿ヶ嶺の恵みです。帰りは自転車に乗って、坂道を一気に下るのがオススメ！澄んだ空気を胸いっぱいに取り込みながら風を切るの、上林ならではの爽快さ。いざ、楽しさいっぱい坂へ！



## 坂から見える まちの魅力

私の棚田を彩るコスモス。高さかきやうた製いん花が咲き誇るように大切に育てられています。

地域の人々の手でいつても美しく育てられています。農地を大切に思う地域の姿勢を感じます。

「あいがり測」と親しみを込めて呼ぶ測。50年前は子どもたちがフールの代わりに遊んだ場所でした。

上林小学校に通う子どもたちが元気いっぱい駆け上っていくこの坂道。楽しんでください。

険しい坂道の先にある花山城。この場所から上林の集落を眺めることができます。

吹き抜ける風を全身に感じられるベストスポット。上林を歩き離れたらここで一休み、ほっちょ風の音や水々の間を流れる風があなたを癒してくれます！

上林の美しい棚田や自然は、多くの生き物たちの住処ともなっています。上林では四国に生息する動物の約80%の数を数えることができますが、あなたはいくつ見つけられるでしょうか？

上林の棚田はかつて「千枚田」と呼ばれ、1万枚以上の田が広がっていました。現在でも千枚を超える棚田が美しい景観を作り上げています。この棚田では上林米が作られており、季節ごとに違った風景を見えます。夏は水田に燦めく水、秋にはコスモスや彼岸花が彩りを添え、畔に積み上げられた石垣も農家の人々によって美しく保たれています。四季の移り変わりを映したす棚田は、まるで自然のキャンパス。季節折々の景色を楽しんでください。

**季節を映し出す  
自然のキャンパス**



急な坂道を自転車で下るのは気分爽快！上林の透き通る空気をより一層楽しめたい。でもスピードの出し過ぎには注意！安全運転で進みましょう。



上林全体に広がる水路はこの地域の案内人！崩り道は水溜の流れて沿って下ってみましょう。

夏には涼しさを、冬には冷気を運んでくる風の音。稲穂や木々をゆらし、自然の音がどこまでも響き渡ります。



## 大迫力のほっちょ風

ここ上林には、「ほっちょ風」と呼ばれる皿ヶ嶺からの吹き降ろしが通り抜けます。包丁のように鋭い風であることから名づけられました。ほっちょ風の迫力を感じたいなら、湧水で空を見上げるのがオススメ。強い風に流される雲を見れば、その迫力に感動すること間違いなし！そこからは、拝志川の流れる音と風の音を感じながら歩いて下ってみてください。背中を押す風の力が弱くなったら、ちよっと一休み。お堂に座って風の奏でる音に耳を傾けてみましょう。

この地図では、魅力たっぷりの上林を5つのテーマに分けてご紹介します。「里神楽」は、地域の方によって大切に受け継がれてきた上林伝統の舞です。そんな地域に熱い思いをもつ人々が多く巣立ったのが「上林小学校」。子どもたちは毎日楽しい「坂」を上って登校することで、情熱あふれる大人へと成長します。この魅力ある坂を歩く時、まず目に飛び込んでくるのが一面の「棚田」。

季節ごとさまざまな表情を見せる棚田は、東温の米どころ上林の象徴とも言えます。この棚田で育つ上林米の味は天下一品！是非味わってみてください。そしてその美味しさの秘密が、皿ヶ嶺からの吹き下ろす「ほっちょ風」です。ほっちょ風は力強くも優しく稲穂をゆらし、美味しい米を育みます。興味のあるテーマは見つかりましたか？ さあ、あなただけの上林散策に出かけましょう！

# 寄り添う風が 米を育て 里神楽を守る坂

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。(承認番号 平26四模 第12号)